

The Classic EVO

Evolution of the new standard "Classic"

2016年、Pro-Jectの創業25周年記念モデルとして発売以来、世界各国にて高い評価を得て、同社のスタンダード・モデルとなっていたThe Classicが、今回、大幅にグレードアップ、“The Classic EVO”として新発売となります。定評のあるオリジナルのサブシャーシ構造と、往年の70年代レコード・プレイヤーへのオマージュであるクラシカルな外観はそのままに、その要となるトーンアームやサブプラッター等に大きな改良を施しました。そして、OrtofonのQuintet RED(MCカートリッジ)をプリマウントし、高い完成度を誇るアナログ・プレイヤーにさらに磨きをかけました。

必要にして十分、ミニマリティックな仕様でありながら、ハイエンド・アナログ・エクスペリエンスを十二分に堪能できる本格派アナログレコード・プレイヤーの登場です。



CLASSIC/EVO/Q

希望小売価格 210,000円（税抜）※MCカートリッジ付属

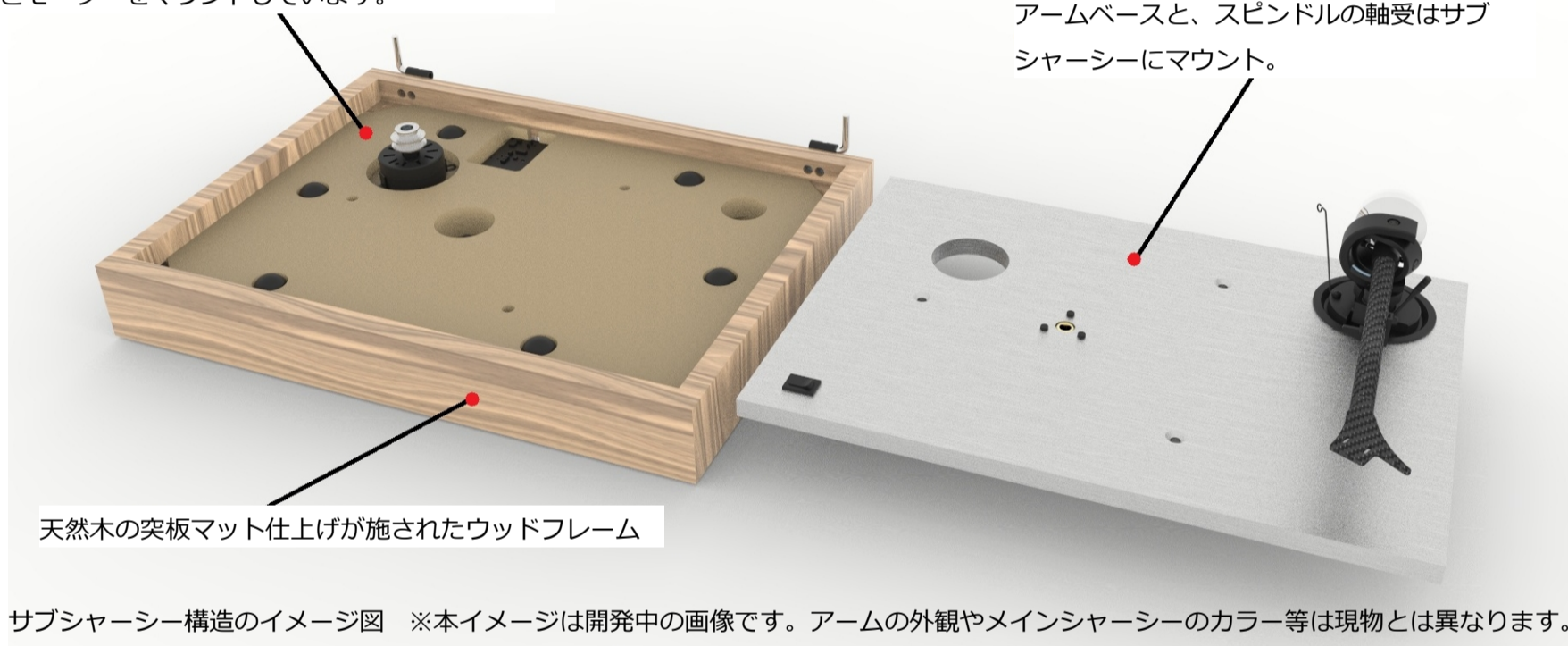
JAN 4951035074565 2020年2月12日発売予定

The Classic EVOの主な特長

進化した基本設計

- 各国のオーディオ賞を受賞し、高い評価を得ていた独自のデザイン構造は、その後、発売したVPO175やORTOFON CENTURY等の特別仕様の記念モデルを経てさらに、進化しました。
- もっとも大きな改良点はサブプッターです。従来の樹脂製のサブプッターは、アルミ削り出しで精密に成型された重量級のサブプッターに変更されました。この変更は、本機のサウンドクオリティの向上に最も大きな役割をはたしています。
- また、より良い快適な操作性のため、電子切替スイッチによる回転速度変更が可能になりました。（ベルトの掛替により、78回転にも対応します。）
- そしてサブシャーシーそのものも、さらに固く重量のある素材に変更されています。トーンアームベースとセンタースピンドルの軸受は、このサブシャーシーにマウントされており、モーターがマウントされたメイン・シャーシーから、6点のTPE*ダンピングボールによって完全に分離されています。その結果、外部やモーターからの余計な振動で、プッターとアームが共振することを防ぎます。

メインシャーシーには6点TPEダンピングボールとモーターをマウントしています。



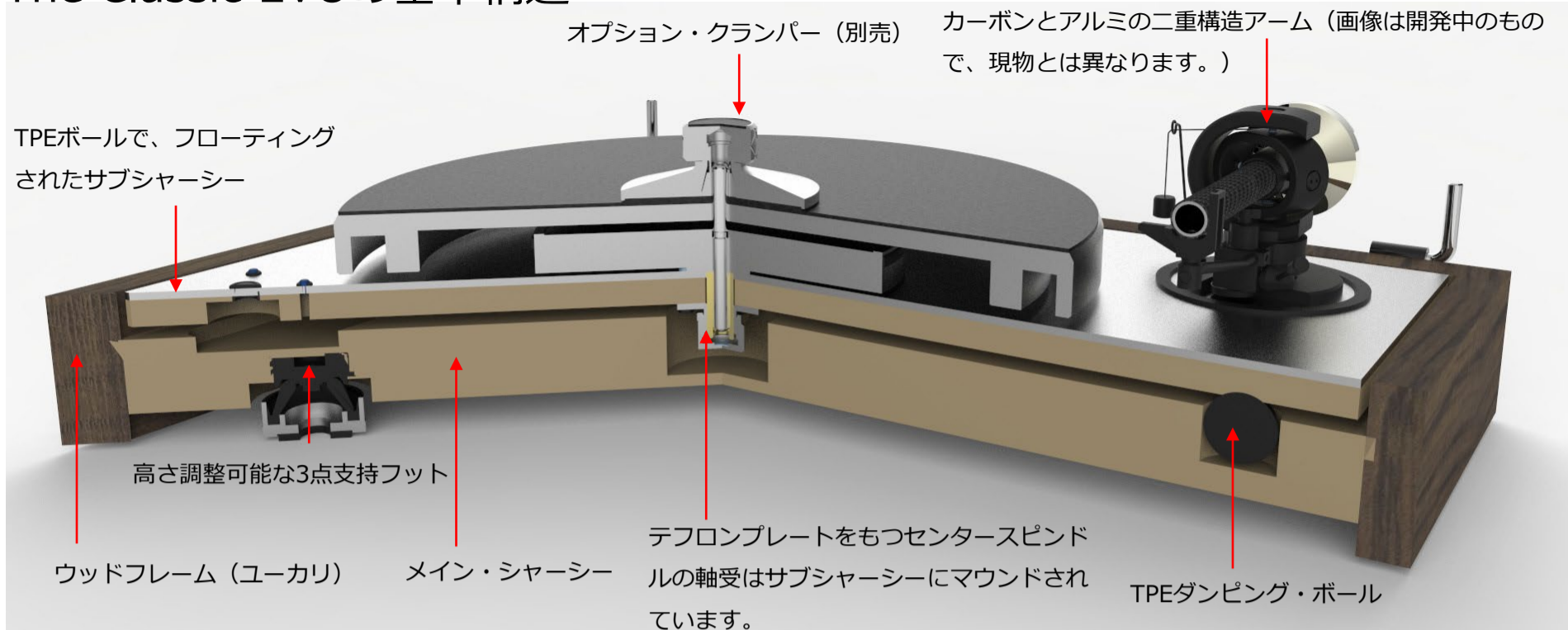
精密加工されたアルミ合金製プッターとサブプッター

多くの古いアナログ・プレイヤーの一番大きな欠点はプッターにありました。従来の押し出し成型されたプッターは、適度な重量を備えさえすれば、速度の安定性とワウフラッターを低く抑えることができますが、リングング（振動）にはとても弱いものでした。The Classic Evoのプッターは、大きな特殊なダンピング効果のあるTPE *処理が施された特殊なアルミニウム合金を正確に機械加工して製造され、安定性を維持しながら、共振にも強い設計になっています。また、それに削り出しのサブプッターを加えることで、大きな進化を実現しました。超精密加工されたサブプッターはベアリングノイズとランブルを大幅に低減します。

TPE*サーモ・プラスチック・エラストマー



The Classic EVOの基本構造



新型カーボン/アルミニウムトーンアーム

オリジナルのThe Classic発売時に、新しく設計されたトーンアームは、さらに改良されました。Pro-Jectの25年以上に及ぶトーンアーム製造ノウハウの大きな成果です。オリジナルモデル同様に トーンアーム・チューブは、カーボンとアルミニウムの2重構造です。カーボンはアームの剛性とハイスピードなサウンドに貢献し、アルミはカーボンの弱点であったダンピング特性を改善します。メイン・ベアリングには、大型のジンバルハウジングを備え、上位機種で採用されているPro-Ject CC EVOトーンアームと同じタイプにアップグレードされました。摩擦の極めて少ない垂直および水平方向の動きを保証し、レコード盤の全記録面を正確にトラッキングします。カウンターウェイトにはTPE *ダンパーが組み込まれているため、トーンアームやカートリッジの共振を50%低減します。また、Pro-Jectでは標準的なことですが、さまざまなカートリッジを使用するためのアジマスとVTAの調整もフルアジャスタブルです。



高品位MCカートリッジをプリマウント

さらに、この新モデルの完成度をさらに高めるため、本機はOrtofon Quintet Red MC型カートリッジを標準で装備しています。（※スタイラスポイントはオーバーハングに合わせ、工場出荷時に完全な状態にセッティングされています。） Classic EVO 9inch は中質量のカートリッジに最適なトーンアームであり、このMCカートリッジと抜群のマッチングを誇ります。この組み合わせによる、類まれな“無敵のコストパフォーマンス”をお楽しみください。



天然木の突板を用いたメインフレーム

The Classic EVOのメインシャーシーのフレームは、濃色のユーカリ（マット仕上げ）を用いた天然木の突板が用いられています。クラシカルで自然な風合いをお楽しみください。（天然木の為、木目は個体により異なります。）またダストカバーを装備し、永年に渡り使用できる、まさにスタンダードとなるべきターンテーブルとなっています。



The Classic EVOの主な仕様

スピード：	33,45,78回転（電子切替スイッチ装備/78回転のみ、ベルトの変更が必要）
駆動方式：	ベルトドライブ
回転偏差：	33回転/±0.10% 45回転/±0.09%
ワウ・フラッター：	33回転/±0.15% 45回転/±0.13%
ブラッター：	TPE*ダンピング・アルミニウム
メイン・ベアリング：	ステンレス/プラス/テフロンベース
トーンアーム：	CLASSIC EVO 9"（カーボン/アルミニウム 有効長 230mm） 有効質量：13.5g
オーバーハング：	18.0 mm
適合カートリッジ質量：	7 - 14g（標準装備のカウンターウェイトNo.183装着時）
針圧調整範囲：	10-30mN
消費電力：	最大5.0W（スタンバイ時0.5W）
寸法：	462 x 131 x 351 mm (WxHxD)
重量：	10.50 kg
主な付属品：	MCカートリッジ (ORTOFON QUINTET RED)、電源アダプター、ダストカバー、フェルトマット Phonoケーブル(RCA)

付属カートリッジ QUINTET REDの主な仕様

出力電圧（1 kHz, 5 cm/sec.）：	0.5 mV
周波数特性（-3 dB）：	20-25.000 Hz
スタイラス・タイプ：	楕円
適正針圧：	2.3 g (23mN)
インピーダンス：	7 Ω
推奨ロードインピーダンス：	20 Ω
自重：	9 g

※本カートリッジはヨーロッパ仕様のモデルです。カートリッジ単体での販売は行えません。

※針交換（カートリッジ本体の交換となります。）をご希望される場合は、弊社部品受注センターにて承ります。

※本カートリッジの針交換、修理等のすべてのサポートはオルトフォンジャパン(株)では行っておりません。

※本製品仕様は、改良のため予告なく変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

Pro-Ject AUDIO SYSTEMSについて

プロジェクト オーディオ システムズは、「オーディオファンの求めるサウンドクオリティを満たす最もコスト効率が高い方法は、アナログ再生である」との考えに基き、1991年にハインツ・リヒテネガーによりウィーンに設立されました。以来、デジタルの躍進に直面したアナログを支援するという同社のコンセプトはヨーロッパおよび北米にて広く認められ、同社はHi-Fi 市場でのアナログレコードプレーヤーの最強の牽引者となりました。今日、レコードプレーヤーは音楽愛好家のマストアイテムとして再び脚光を浴びており、良質なHi-Fiレコードプレーヤー製造の世界的リーダーへと成長したプロジェクト オーディオ システムズの製品は全世界、約80カ国に輸出されており、各国で高い評価を得ています。